

副業名目の詐欺が増えてます！

副業名目とは・・・

- ・手口の一つ、欺罔のきっかけ。
- ・その後、**架空料金請求詐欺**や**SNS型投資詐欺**に発展。
- ・今年に入って、架空料金請求詐欺被害のうち、**約3割が副業名目**による被害。（令和8年3月31日暫定値）
- ・幅広い年代、男女問わず被害が発生中。

副業名目の手口例

犯人からの
接触方法

～偽サイトで接触～
インターネットに、偽の副業サイトを掲載。
連絡してきた被害者に副業を紹介



～SNS等で接触～
SNS等のメールやバナー広告等で、
稼げる副業があると紹介

副業内容
を説明

『指定した動画を閲覧（又はイイネ）して、その動画をスマートフォンでスクリーンショットして報告すれば、報酬を得られます。スマホがあれば、スキマ時間でできる簡単な副業で、〇万円稼げます。』
被害者が実際に行くと・・・



報酬

～偽アプリに誘導～
報酬が貯まっているように表示され、正規の副業と信じさせる。

～少額の報酬送金～
PayPayなどで少額の送金。
これは、被害者を信じ込ませる手口

正規の副業と信じ込ませた後・・・「あなたには**もっと稼げる副業を紹介します。**」

～高額タスク・高額課題という副業～
指定した口座に、期限までに指定した金額を振り込むと、報酬が得られるという嘘の副業を紹介。振り込むと、犯人が用意した偽アプリ（サイト）上で、報酬額が増えていき、本当に稼いでいると誤信。

～SNS型投資詐欺に誘導～
投資の偽サイトに誘導し、指定した口座に、お金（又は暗号資産）を送金するよう指示。犯人の指示どおりに送金すると、サイト上では利益が増えていき、本当に投資で稼いでいると誤信。

報酬を出金
しようとす
ると・・・

～詐欺被害発覚へ～
『出金するためには、手数料が必要』等と言い、報酬総額の〇%の金額を指定した口座に送金するよう言うてくるが、お金を振り込んでも「システムエラー」「手続きに誤りがある」等と言い、**出金に応じず、被害者が詐欺と気がつくまで、何度も振り込ませる**。他にも「貴方が指示をしていない作業を行ったため、損害が出た」「ノルマを達成できなかったため、違約金が必要」などといい、何度も**賠償金等**を請求する手口もある。

騙されないためのキーワード

まずは、副業サイトに登録する前に、インターネット等の情報を調べる！
会ったこともない人からの儲け話、短時間・軽作業・高収入の副業は詐欺を疑う！
動画を閲覧（イイネ）して、スクショする副業は詐欺の可能性大！
高額タスク・高額課題という副業は詐欺の手口！

